

# 過重労働に関する 産業医面談記録用紙

面談日 2005/1/1

氏名	日本 太郎	生年月日	1960.1.1	年齢	45
事業所	OSH事業部	所属/職位	過重労働対策課/係長	社員番号	00001
上司名	日本 花子	上司役職	課長	上司面談	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
時間外労働時間	前月(2004. 12)	111 時間	直近6ヶ月平均 (2004.7~2004.12)	89 時間	
時間外労働をしている理由					
(本人)			(事業者側)		
1 仕事が多いため			1 仕事を頼みやすいから		
2 上司が帰らないため			2 人員が1人欠員してしまっているため		
3 家のローンが残っているため			3 専門職のため		
現在の心身症状					
(自覚症状)			(客観的意見)		
1 身体症状：血便が出ることがある			1 昼食後に10分程度の仮眠を取っているようだ		
2 精神症状：朝起きたときに憂鬱感あり			2 朝の出勤時刻が徐々に遅くなっている（遅刻はなし）		
			3 疲れた表情をしている		
PH 18歳虫垂切除術					
FH 心：— 脳：祖父、 HT：祖父、父					
BW 20歳時68kg、現在74kg、Best70kg 健康診断時所見：ECG：所見なし BP：128/72					
時間外労働に対する現在の対策					
1 勤務体系：8：30-17：15					
通勤時間・手段：40分、車					
出社～退社時間：8：00～20：00～24：00					
睡眠時間：1：30～6：00 入眠：良好 中途：なし 早朝：ほぼ毎日 熟睡感：なし					
休日の過ごし方：ほとんど寝てすごしている					
時間外労働に対する今後の対策					
就業上配慮の必要性( <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 )					
1 フレックス制度の早期導入					
2 欠員の早期補充					
3 良好な睡眠が取れていないこと、血便が見られることから、早急に消化器内科と精神神経科もしくは心療内科を受診すること					
4 早い段階で数日間の休みを取得させること					
次回産業医面談( <input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要 200 / / )					
特記事項					
MINI:A1はい A2はい / A3いいえ A4いいえ A5いいえ A6いいえ A7いいえ A8はい A9いいえ 面談者：産業医（東京一郎）保健師（新宿芳子）上司（日本花子）総務（世田谷次郎） 上司・人事への報告（済・報告日：2005/1/1）					